

第 19 回「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」を開催！ エキから つづけエキからの物語。 エコな鉄道とともに。

JAFRA（会長：新井良亮、東京都渋谷区）は、19 回目となる「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」を今年も実施いたします。

8 月の鉄道広告を鮮やかに彩るこのキャンペーンは、ご協力をいただいた全国の JR、私鉄、地下鉄 37 社局の駅及び車両内のポスター枠を利用し、ポスターとデジタルサイネージで展開するものです。

「エキから」。地域コミュニケーションの場となる駅前広場をイメージし、文化の発信拠点となるエキ。駅ビルや駅ナカ商業施設をイメージし、生活創造空間でもあるエキ。鉄道の正確な運行をイメージし、みなさまの生活リズムを担うエキ。地球環境と人へのやさしさをイメージし、エコロジーなエキ。今回、みなさまにエキの存在価値を再認識いただきたいとの思いから、「つづけエキからの物語。エコな鉄道とともに。」と題してその物語をエコな鉄道とともに届けたいと考えています。そのほか、協会 HP では鉄道各社局の環境対策への取り組み、これまでの作品を閲覧できるアーカイブス、駅や街中で目にするのことができるパブリックアート、交通に関する博物館、鉄道各社局が発行する会報誌なども紹介しています。

テーマカラー「茜色で太陽を」「深緑色で森を」「群青色で海を」「黄土色で大地を」の自然を代表する 4 色で構成されたポスターのビジュアルとテーマポスターのメッセージは、このキャンペーンにご賛同くださる現代を代表する著名芸術家及びクリエイターの方々より今年もボランティアで提供いただいています。

<https://ekikara-jafra.jp/>



＜キャンペーンの概要＞

1. タイトル 第 19 回地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン
2. 全体テーマ 「エキから」
3. ポスターテーマ 美しい環境と多様な生物
4. 実施期間 2025 年 8 月 1 日（金）～ 8 月 31 日（日）
5. ポスター種類 駅ポスター B1 ポスター×5 種類
車内ポスターB3 ポスター×5 種類
駅デジタルサイネージ
6. 制作協力
ビジュアル提供：
宮田 亮平 金工作家 東京藝術大学名誉教授「シュプリングン」
大津 英敏 洋画家 多摩美術大学名誉教授「なかよし」
手塚 雄二 日本画家 東京藝術大学名誉教授
「^{とうえいざん}東叡山 寛永寺 根本中堂奉納天井絵 ^{えいがくそうりゅう}叡獄双龍」
日比野 克彦 アーチスト 東京藝術大学長「聞こえないけど聞こえてる」
コピーライター：梅田 大輔
7. 主 催 公益社団法人日本鉄道広告協会
8. 協 賛 一般財団法人日本宝くじ協会
9. 後 援 環境省、国土交通省
10. 協 力 Osaka Metro、沖縄都市モノレール(株)、小田急電鉄(株)、九州旅客鉄道(株)、京都市交通局、
近畿日本鉄道(株)、京王電鉄(株)、京成電鉄(株)、京阪電気鉄道(株)、京浜急行電鉄(株)、
神戸市交通局、埼玉高速鉄道(株)、相模鉄道(株)、札幌市交通局、山陽電気鉄道(株)、
四国旅客鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、西武鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、東急電鉄(株)、
東京地下鉄(株)、東京都交通局、東京モノレール(株)、東京臨海高速鉄道(株)、東武鉄道(株)、
東葉高速鉄道(株)、名古屋市交通局、名古屋鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、西日本鉄道(株)、
西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)、阪神電気鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)、北海道旅客鉄道(株)、
横浜高速鉄道(株)、横浜市交通局

(37 社局、五十音順)

手塚 雄二

とうえいざん
「東叡山寛永寺 根本中堂奉納天井絵 叡獄双龍」
えいがくそうりゅう



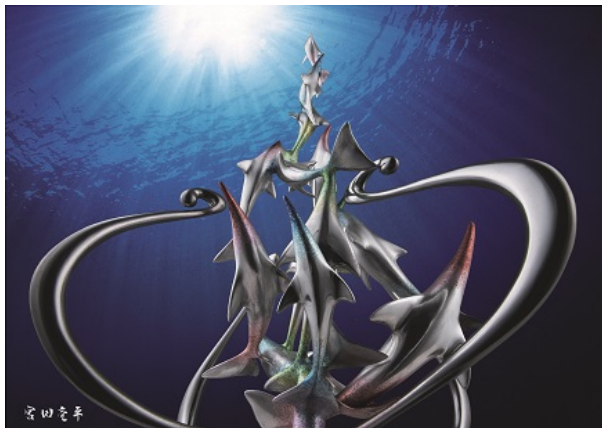
大津 英敏

「なかよし」



宮田 亮平

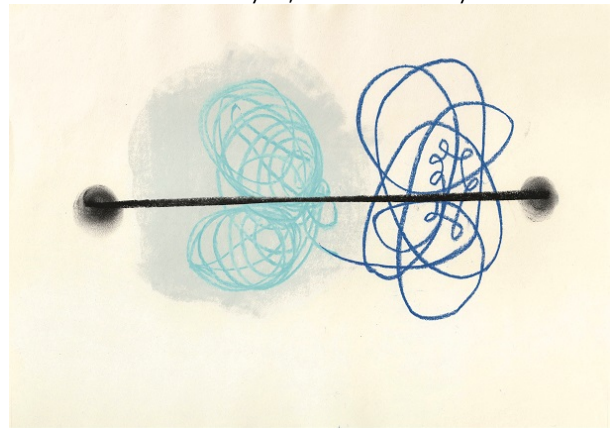
「シュプリング」



日比野 克彦

「聞こえないけど聞こえてる」

"I can't hear you, but I can hear you"



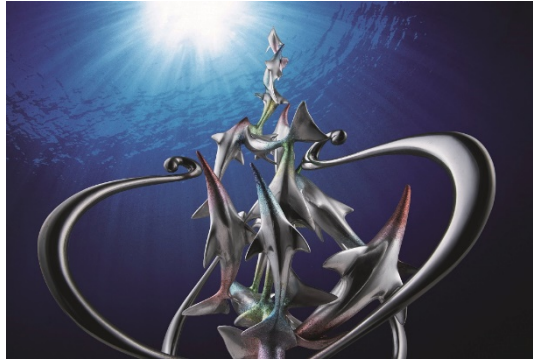
エキから

今、日本には
9840*の駅があるそうです。
そのいくつにあなたは
降りたことがあるでしょう。
そのなかでも思い出や
愛着のある駅はありますか？
毎朝の通学の駅。
美味しいものを食べた駅。
ギターで歌った駅。
花を植えた駅。
駅は、たくさんの物語の
ステージです。

*国土交通省「令和4年度鉄道統計年報」による

み や た りょうへい
宮田 亮平（金工作家）

「シュプリングエン」



撮影：鈴木理策

1945 年 新潟県佐渡に生まれる

1972 年 東京藝術大学大学院修了

イルカをモチーフとした「シュプリングエン」シリーズなどの作品で、国内外で多数の美術展に出品

「日本現代工芸美術展」大賞・文部大臣賞・内閣総理大臣賞

「日展」特選・内閣総理大臣賞等々受賞。日本芸術院賞受賞

2005 年より東京藝術大学学長

2021 年まで文化庁長官として日本の文化行政の舵取りを担う

現在、文化功労者、日本芸術院会員、東京藝術大学名誉教授・顧問、文部科学省参与、長岡造形大学客員教授、日展理事長、現代工芸美術家協会常務理事

お おつ えいびん
大津 英 敏 (洋画家)

「なかよし」



- 1943 年 熊本市に生まれ、少年時代を福岡県大牟田市で過ごす
- 1969 年 東京藝術大学大学院修了(山口薫教室)
- 1971 年 第 39 回独立展で独立賞受賞。72 年同賞受賞
- 1973 年 独立美術協会会員となる
- 1989 年 多摩美術大学の教授となる
- 2007 年 63 回日本藝術院賞受賞。日本芸術院会員就任
- 2014 年 多摩美術大学教授退任記念「大津英敏展」開催
(多摩美術大学美術館)
- 2025 年 池田 20 世紀美術館開館 50 周年記念
大津英敏展「家族へのまなざし」

現在 日本藝術院会員・独立美術協会会員・多摩美術大学名誉教授

てづか ゆうじ
手塚 雄二 (日本画家)

とうえいざん 寛永寺 根本中堂奉納天井絵 えいがくそうりゅう 叡嶽 双龍



撮影：平間至

1953 年 神奈川県に生まれる

1982 年 東京藝術大学大学院修了制作の「迷宮」が台東区長賞受賞
東京藝術大学大学院美術研究科(日本画)修士課程修了

1992 年 日本美術院同人推挙

1997 年 第 82 回再興院展「海音」文部大臣賞受賞

2000 年 第 85 回再興院展「風雲風神」内閣総理大臣賞受賞

2019 年 「退任記念 手塚雄二展」

10 月 10 日～10 月 24 日東京藝術大学大学美術館

「明治神宮内陣御屏風（日月四季花鳥）」が完成

2024 年 東叡山寛永寺根本中堂天井絵「叡嶽双龍」が完成

師 平山郁夫

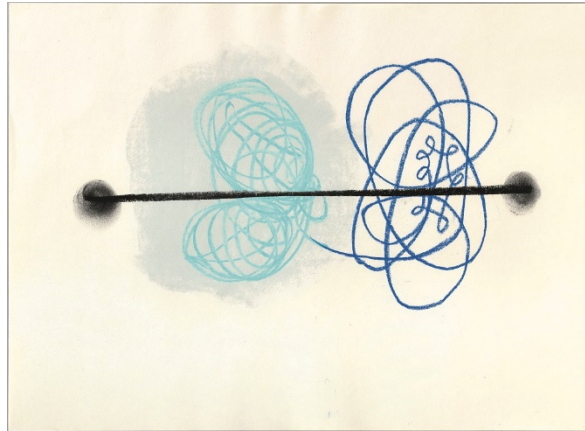
現在 日本美術院同人・業務執行理事、東京藝術大学名誉教授
・福井県立美術館 特別館長

オフィシャルウェブサイト www.tezukayuji.jp

ひびの かつひこ
日比野 克彦 (アーティスト)

「聞こえないけど聞こえてる」

"I can't hear you, but I can hear you"



Katsuhiko HIBINO

■アーティスト、
東京藝術大学長

1958 年 岐阜県生まれ。

1982 年 日本グラフィック展大賞受賞。

1984 年 東京藝術大学大学院修了。

1995 年 ヴェネチア・ビエンナーレ出品

2016 年 平成 27 年度芸術選奨文部科学大臣賞（芸術振興部門）受賞。

近年は各地でその地域の特性を生かしたアートプロジェクト
を展開する。

主な役職：岐阜県美術館長、熊本市現代美術館長